

創刊号

東境

だよい

発行
平成22年5月10日
東境自治会広報委員会
連絡先 東境市民館

創刊によせて

市議会議員 前 田 秀 文

皆様方には、常日頃大変お世話になっておりますことを、まず以つてお礼を申し上げます。



今般「東境だより」が創刊されますことを心からお祝いし、称賛いたします。

昨年、この「東境だより」発刊計画話を当時の地区長さんから聞きまして。話を聞いたとき、『これは素晴らしいことだ！』と素直に喜びを感じました。それは、地区長、公民館長さんを初めとする地区役員さんの力と、熱い想いが集結されて作成されるもので、東境地区を思う気持が凄く感じられたからであります。同様に私の気持もそうでありますが、歴代の地区役員及び各種団体の方々も同じ気

持ではないかと思います。さて、皆様方のご支援に

より、当選以来三年近くが経過しました。議会では、まだまだ力不足ではありますが、地元からの要望、子供達の安心・安全等については一生懸命努力しております。今後も東境地区が安心・安全で、更に力強い街となるよう、皆様と共に築いてまいります。最後に、この「東境だより」が住民から愛され、永く続きますことを祈念いたします。

あいさつ

地区長 宮 本 満

この度、平成二十二年度地区長に推挙いただきました「宮本満」であります。浅学非才な私が、この



のような大役をお受けするのは不安であります。皆様のご協力を得て頑張りたい

と思います。今や、東境は三千三百を超す世帯数となっており、先輩諸氏のご尽力のお陰と感謝申し上げます。次第であります。

一昨年より世界同時不況となり就職率八十%以下という厳しい状況が続いております。また政権交代で、経財や政治も安定しておりません。一日も早く、平穏で明るい社会になることを期待したいものであります。

今年度は、恒例の事業に併せ新しい事業にも挑戦したいと考えておりますので、皆様方のご参加をお待ちしております。これらの事業参加により、町内の親睦と連帯が強まり「子どもからお年寄りの方までが、健康で楽しい生活ができる町づくり」を目指してまいります。

時代は、従来の依存型から協働参画型の「自分達で出来ることは自分達で行う」時代であります。一人で出来ないことは班の仲間で行い、班で出来ないことは組で検討し、皆で協力しましょう。町内皆様のご協力が一番大切であります。また皆様のご意見をお聞かせいただき、地区行政にも反映させたいと思っております。

大任を仰せつかって

公民館長 中 島 満 男



この度、地区総会で公民館長に選出されました「中島満男」であ

ります。このような大任を仰せつかり、大変身の引き締まる思いであります。私は、東境同志会の活動を通して地区事業のお手伝いをしてまいりましたが、これからは地区と皆様との架け橋として精一杯務めさせていただきます。どうぞよろしく願います。公民館行事につきましては、少子高齢化等地域を取り巻く環境は年々変化しており、行事の運営がますます難しくなっております。しかし、より多くの皆様笑顔で参加していただけるためには、皆様望む行事作りが最も大切だと考えております。そのためにも、皆様の率直なご意見をお聞かせいただきたいと思います。

平成22年度東境町内の役員紹介

組長



- | | | | |
|----|-------|-----|-------|
| 1組 | 神谷 哲也 | 7組 | 神谷 英雄 |
| 2組 | 柴田二三夫 | 8組 | 鈴木 金一 |
| 3組 | 吉村 隆男 | 9組 | 山口 義彦 |
| 4組 | 宮本 高資 | 10組 | 近藤 浩樹 |
| 5組 | 薄窪 健一 | 11組 | 後田 忠勝 |
| 6組 | 沖 宗義 | 12組 | 筒井 良昭 |

地区委員



- | | |
|-------|-------|
| 地区長 | 官本 満 |
| 公民館長 | 中島 満男 |
| 副地区長 | 神谷 三郎 |
| 地区会計 | 菱田 重秋 |
| 公民館会計 | 内田 守 |
| 墓地・葬具 | 石原 一之 |



役職・氏名	役職・氏名	役職・氏名
愛知用水 管理区長 神谷 一夫	東境 子ども会 地区理事 三輪 小友美	刈谷市議会議員 前田 秀文
東境管理区 副管理区長 近藤 和昭	東組会長 田畑 和子	相談役(前地区長) 野々山 秀次
会計 近藤 尊	西組会長 藤田 里佳	民生・児童委員 丹村 保
書記 神谷 光俊	南組会長 市川 貴久美	野々山 好憲
J A あいち中央 刈谷北東支店長 深谷 充高	北組会長 北村 雅代	野々山 文夫
東境防犯 隊長 額額 康利	氏子総代 神谷 修	鶴田 恭子
パトロール隊 副隊長 酒井 國宏	藤岡 稔	坂田 千穂
副隊長 花井 芳明	丹村 政行	野々山 弘子
会計 近藤 俊昭	野々山 和美	野々山 正博
東境同志会 会長 鎌本 英輝	近藤 由紀子	前田 小夜子
副会長 坂口 初男	坂田 千穂	農業委員 佐野 精二
副会長 水野 克巳	坂田 広子	石川 勇夫
副会長 近藤 智展	西尾 實千恵	児山高山自治会会長 丹村 郁朗
副会長 布目 博康	杉浦 成子	刈谷市消防団 分団長 石川 久司
	刈谷市体育指導委員 布目 博康	第19分団 副分団長 近藤 史章
	永田 留美子	部長 中谷 元裕
	刈谷市少年輔導委員 神谷 敏文	班長 近藤 隆行
	刈谷市青少年育成 濱田 春夫	東光クラブ 東クラブ会長 坂田 完治
	市民運動推進員	西クラブ会長 神谷 友信
土地改良 管理区長 丹村 郁郎		南クラブ会長 野々山 文夫
東境管理区 副管理区長 神谷 正志		北クラブ会長 野々山 鉄男
会計 丹村 昇		東境 婦人会 会長 石原 衣小代
東境町美会 代表世話人 佐野 政美		副会長 近藤 さき子
世話人 神谷 修		会計 近藤 多美枝
事務局 石野 昌義		書記 吉井 雅子

よろしくお願ひします

平成二十一年度地区行事報告
4月 新生児報告祭



6月 河川危険箇所草刈り



8月 納涼の夕べ



8月 盆踊り大会(仮装大会)



9月 敬老会



10月 祖母神社大祭
秋葉神社例祭



11月 フェスティバル



3月 東境クリーン作戦



雨の中、総勢
420名、ゴ
ミの総量12t
のご協力有り
難とございました。

平成二十二年地区行事予定
平成 22 年

- 4月18日 神社の森の枝払い
- 4月25日 町内一斉消毒
- 6月6日 盆踊り講習会開始
- 7月24日 盆踊り櫓作り
- 8月12日 納涼の夕べ・バザー
- 8月13日 盆踊り大会
- 9月4日 自主防災訓練
- 9月12日 敬老会
- 9月19日 町内草刈り
- 10月3日 祖母神社・町内一斉清掃
- 10月17日 祖母神社大祭
- 10月18日 秋葉神社例祭
- 11月21日 東境町フェスティバル
- 平成 23 年
- 2月5日 戦没者慰霊祭
- 2月13日 廃品回収
- 3月6日 東境地区総会
- 3月13日 東境クリーン作戦



市民館のステンドグラス

町のトピックス

全国高校剣道大会に出場

平成22年3月27日に行われ
ました「全国高等学校剣道選
抜大会」に、東境の『富士松
剣友会』出身高校生二人が、
愛知と岐阜の代
表で団体戦に
出場しました。



○愛知県代表 安部智子さん 星城
高校三年（大会の選手宣誓を行った）
○岐阜県代表 近藤彩未さん 麗澤
瑞浪高校三年

こんにちは赤ちゃん！

（平成二十二年度
祖母神社新生児
報告祭に出席さ
れた赤ちゃんのみご
と）



赤ちゃんの名前	性別	小字名	保護者名
名倉 奏	男	奥町屋	孝
丹村 隆太	男	向イ郷	貴之
倉田 悠史	男	奥町屋	伸一
柴田 周摩	男	新池	英知
近藤 愛衣	女	新林	修平
普天間愛由利	女	吉野	雅啓
大島由理子	女	新林	康宣
信岡 礼皇	男	大池	和彰
永石 姫菜	女	大池	純一
石川 晏朱	女	住吉	幸
山平 幸	女	住吉	健一
野々山桃寧	女	神田	鉦二

赤ちゃんの名前	性別	小字名	保護者名
野村 健太	男	高山	茂広
青木 里依	女	高山	正輝
梶原 颯祐	男	飯島	純
近藤 祐冬	男	児山	久峰
外山 輝一	男	上野	博昭
増田 明咲	女	上野	良平
佐藤 蒼依	女	昭山	友慈
大牟田暖心	女	上野	友樹
小野 飛和	男	下池	真吾
近藤 水音	女	高山	修一
村井 柚乃	女	堀池	悟
山口 倫歌	女	堀池	雅彦
田邊 伊織	男	児山	光男
伊藤 翔太	男	昭山	健
石川 真帆	女	住吉	洋一
白井 涼真	男	住吉	和久
早川 文彩	女	申塚	洋輔
近藤 史都	女	住吉	憲
阿久根麻衣	女	住吉	孝司
関 未知	女	住吉	寿和
糸山ひより	女	住吉	信也
宮下愛花理	女	住吉	康弘
蒲池 真大	男	昭山	正和
鈴木 維十	男	昭山	健一
水谷 海斗	男	昭山	大輔
近藤 咲斗	男	昭山	弘都
足立 瑞姫	女	昭山	正樹
元倉 澧人	男	昭山	修三

お悔み申し上げます	亡くなられた方	小字名	享年
宮本 武 様	宮本 武 様	児山	77
近藤 ふみ 様	近藤 ふみ 様	丸山	93
北村 繁野 様	北村 繁野 様	昭山	93
杉本 義彦 様	杉本 義彦 様	昭山	86
伊藤 秀二 様	伊藤 秀二 様	飯島	54
野々山 求 様	野々山 求 様	上野	57
小泉 貞子 様	小泉 貞子 様	昭山	84
千葉 和夫 様	千葉 和夫 様	昭山	74
中山 功 様	中山 功 様	高山	87
神谷 清文 様	神谷 清文 様	児山	88
近藤 稔 様	近藤 稔 様	児山	81
近藤 幸子 様	近藤 幸子 様	児山	80
小林 光男 様	小林 光男 様	大池	77
鈴村 節得 様	鈴村 節得 様	児山	96
平賀 こう 様	平賀 こう 様	南丸山	91
近藤 恵子 様	近藤 恵子 様	上野	69
柘植 順二 様	柘植 順二 様	登り坂	85
岡本 増美 様	岡本 増美 様	昭山	62
野々山カネ子 様	野々山カネ子 様	児山	79
野々山アキ子 様	野々山アキ子 様	上野	67
近藤 金平 様	近藤 金平 様	児山	78
鶴田 洋康 様	鶴田 洋康 様	大池	73
赤根 正裕 様	赤根 正裕 様	新林	69
丹村アサエ 様	丹村アサエ 様	申塚	84

お悔み申し上げます

（自治会委員で平成
二十一年度中に
御逝去された地区
にあり、公表を
親族が承諾された方のみ）



東境自治会 広報委員会

この度、私たち四人が「東境だより」の編集に携わることになりました。経験浅く未熟な私たちですが、精一杯頑張りますのでよろしくご指導とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

町内の楽しい話題なども載せたいと思っておりますので、情報提供をよろしく願います。



花井 芳明
神谷 正弘
鎌本 裕文
野々山 秀次

編集後記

◆季節はいつの間にか変わり、新緑が目には沁る今日このごろです。「東境だより」の発行がこんな大変なこととは思ってもみませんでした。

◆田んぼに水が入り、蛙の合唱が聞こえる季節となりました。忙しい農作業の始まりの合図です。

東境だより創刊号の校正も終りほつとしております。東境だよりは「読み易く、親しまれる便り」にしたいと思っております。（秀）